

Vol. 837

富山経協

謹
賀
新
年



富山土人形「戌」

CONTENTS

新年のご挨拶

会長
富山県知事
副会長

新春アンケート

2018

1



新年のご挨拶

一般社団法人 富山県経営者協会
会長

金岡 克己

新年、明けましておめでとうございます。

昨年10月の衆議院議員選挙は、自由民主党の大勝となりました。当初、希望の党の出現で議席大幅減の予想も出る中、最後に間違った方が負けという現実を目の当たりにし、改めて言葉の重さ、情報を拡幅するインターネットの力を感じた次第です。

見過ごされがちですが、小選挙区比例代表制の欠点も明らかになりました。自由民主党の小選挙区得票率は48.2%、比例区得票率は33.2%です。これで小選挙区218議席（75.4%）、比例区66議席（37.5%）、合わせて284議席（61.1%）を獲得しました。また、投票率は戦後2番目に低い53.68%です。二大政党による政権交代を促すという小選挙区制導入の目論見は外れ、民意との乖離が拡大しているといえるでしょう。

それにしても政治改革を促す機運は一向に高まりません。例えば、電子投票の議論。大手企業の株主総会決議に採用されているとおり、技術的には可能です。投票行為にインセンティブを付け加えることも容易でしょう。党利党略、政治家個人の思惑がより利便性の高い社会、より政治参画しやすい社会の実現を阻んでいるのではないのでしょうか。

総選挙における政党の離合集散から感じることは、価値観のさらなる多様化です。安全保障、憲法、経済格差、年金、医療、原発、自由貿易、消費税、教育無償化など、様々な争点があり、多くの人の意見が一致する共通軸は容易に見出せないようです。世代間の意識の差も目立つようになりました。これらを数少ない政党の枠に押し込めようとする発想そのものが時代遅れなのかも知れません。

確かなことは一つです。経済発展が社会の豊かさを生み、先進国における個人の価値観の多様化を促しました。豊かな現代日本こそ、個人の生活の基盤、社会のインフラを維持するための経済活動、付加価値創造が重要ではないのでしょうか。貧しい時代に立ち戻ることは出来ません。

生産年齢人口が減少し、有効求人倍率が高止まりしている現在、長年「企業と人」にフォーカスしてきた富山県経営者協会の実りある活動が求められるものと思います。

本年も経営者協会に対する温かいご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

（株式会社インテック 取締役会長）



年頭の辞

富山県知事 石井 隆一

明けましておめでとうございます。平成30年の初春を皆様とともに寿ぎたいと存じます。

平成16年11月の知事就任以来、多くの県民の皆様のご支援とご支持をいただきながら、ふるさと富山県の発展と県民の皆様の幸せのために邁進してまいりました。

私の変わらぬ目標は、県民の皆様一人ひとりが夢と希望を持って、いきいきと働き暮らせる「元気な富山県」を創ることです。このため、タウンミーティングなどを通して幅広い県民の皆様のご意見をお聴きしながら、「活力」「未来」「安心」の3つの基本政策と、これらを支える「人づくり」に関する重要政策の推進に積極的に取り組んでいるところです。

昨年は、5月に天皇皇后両陛下のご臨席を仰ぎ、第68回全国植樹祭を成功裡に終えたほか、8月に全面開館した「アートとデザインをつなぐ」富山県美術館には、県内外から多数の方々が来館されるなど、本県の注目度が一段と高まっています。

間もなく開業から3年を迎える北陸新幹線の乗車人員は、開業前の3倍近くの高い水準での利用が続き、観光客の増加、企業の本社機能の一部や研究開発拠点の移転・立地、大型商業施設や物流拠点の進出など、県内各地で様々な効果が現れています。

また、本県の強みを活かした最先端ものづくりの強化、農林水産業や観光の振興、移住・定住の促進など、産業経済や地域の活性化を図り、本県を大きく飛躍させる取組みが広がっています。

こうしたなか、さらなる成長・飛躍を目指し、北陸新幹線の開業効果と国の地方創生戦略の2つの追い風を最大限に活かしながら、「とやま新時代」にふさわしい、活力と魅力あふれるふるさとの創生に向けた取組みを、さらに加速していかなければなりません。

このため、今春を目途に、先見性と実効性のある新たな総合計画を策定することとしており、産業界や県民の皆様の知恵と力を結集して、人が輝く「元気とやま」の創造に全力を尽くしてまいります。

終わりに、富山県経営者協会の限りないご発展と金岡会長をはじめ会員の皆様のご健勝、ご多幸を心からお祈り申しあげまして、年頭のごあいさつといたします。

新年のご挨拶



副会長

武内 繁和

会員の皆様には、健やかに新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

昨年は、経営者としては非常に残念なことです。企業の品質データ改ざんや無資格者検査等の不祥事が立て続けに発覚しました。このような逸脱行為のもとで製造された製品について重篤な品質不良等は報じられてはいないものの、国内外で日本の製造業の品質イメージを大きく損なうことになりました。これを機に、経営者として、製品品質の向上だけでなく、契約や法規の順守を改めて肝に銘じ、徹底しなければならないと思います。

また一方で昨年は、宅配事業者の値上げや荷受け制限等に見られるように、人手不足の深刻化と働き方改革の重要性が社会で広く認識された年でもありました。総務交流委員会としましても、「働き方改革」をテーマとして経営課題調査を実施し、調査結果報告書を公表したところです。

本年におきましても、経営課題に関する情報交換をはじめ、協会内外での人脈構築や会員交流事業等、会員の皆様の多用なニーズにお応えできる活動を展開していきたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

末筆になりましたが、会員の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。本年もよろしくお祈り申し上げます。

(武内プレス工業株式会社 代表取締役社長)



副会長

綿貫 勝介

あけましておめでとうございます。

富山県が厚生労働省から委託された「地域創生・人材育成事業」が、人手不足が深刻化する「ものづくり」、「介護・福祉」、「建設」のほか、今後高い需要が見込まれる「観光」の各分野を対象に、平成27年度から3年間の計画で展開されています。

一方、政府の「一億総活躍社会・実現」に向けた施策の一つと位置付けられる「働き方改革」の取組みは、企業にとっても重要な経営課題となっています。

生産性向上、多様な人材活用、BCP（事業継続計画）対応、ワークライフバランス実現など、企業と個人の双方にメリットを創出する改革が期待されています。

少子高齢化に起因するとされる労働力人口の減少は、一朝一夕にして解決し難いものではありませんが、いろいろな難題にも、前例がないことでも、着実に推進する施策展開が肝要となっており、我々の地域振興の原動力と理解致します。

今後、働き方を変える仕組み作りは益々重要になると見られ、富山県経営者協会としても、今まで以上に会員企業の皆様とも相互連携をはかり、支援活動に邁進してまいりたいと思います。

本年の皆様のますますのご健勝とご発展を祈願し、新年のご挨拶といたします。

(トナミ運輸株式会社 代表取締役社長)



副会長

笠井 千秋

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年は、輸出と企業設備投資は堅調でしたが、消費は盛り上がり欠け、全体では緩やかな回復にとどまっています。景気拡大は既に5年間に及んでいますが、成長率自体は、潜在成長率である1%台を若干上回る程度であり実感が伴いません。

この潜在成長率ですが、人口の増減と生産性により計算され、人口減少の影響を生産性の飛躍的向上により上昇に転じる為にはIoTの推進、AIの活用や最先端のイノベーションの実現に向けて官民挙げて早急に取り組む必要があります。

日本が誇るものづくり産業は、米国等の巨大IT産業の寡占化により、グローバルでの地位低下が懸念されております。事実上の世界標準に追いつき、それを乗り越え新たに先導する柔軟にして大胆な発想転換が求められております。

こうした発想の転換には、従来の働き方を超える改革が必要であり、国会での審議が遅れている労働法制改革における「脱時間給制度」等の早期成立が期待されます。

経営者協会としては引き続き、研修会や情報交換会に加え、行政等との連携を実施し、会員の皆様のニーズに応じてまいります。

会員の皆様にとって今年が実りある年になる事を祈念し年頭の挨拶といたします。

(株式会社タカギセイコー 取締役相談役)



副会長

米屋 正弘

新年あけましておめでとうございます。

昨年の末には景気拡大は戦後2番目に長い「いざなぎ景気」(57ヶ月)を超えたといわれています。昨年は株価の上昇、また円安による堅調な輸出等に支えられ、多くの上場企業で好収益を上げる企業が目立ったように思います。また、中小企業景況調査においても業況判断は一定の明るさを感じている企業が増えているようですが、その一方で生産設備の不足や老朽化、人手不足や人件費アップといった課題も出ているようです。

また一部の大手企業で不適切な品質管理体制が表面化し、わが国のものづくりに対する対外的な信頼を揺るがしかねない事象もあり、私達企業に携わる者としてこれを他山の石として品質管理の重要性を再認識し、基本をおろそかにせず取り組んでいかなければならないと思います。

昨年は当経営者協会において働き方改革の取り組みとして4回に渡り講演会が開催され、多くの企業の方々に参加をいただきました。少子高齢化による人口減少社会を迎え、労働力人口の減少や労働時間の短縮の進む中、今後はそれを埋め合わせる時間当りの労働生産性の向上が必須であります。

各社の働き方改革の一層の推進と会員の皆様のご健勝とご多幸をご祈念し、新年のあいさつといたします。

(北星ゴム工業株式会社 代表取締役会長)

新年のご挨拶



副会長
山下 清胤

新年を迎え、会員の皆様のご健勝とご繁栄を心からお慶び申し上げます。

昨年を振り返ると、国内経済は雇用環境の改善が進む中、個人消費が緩やかに回復するとともに、企業の設備投資が活発化したことなどにより底堅く推移しました。地元経済においても、国内外の輸送や産業機器分野などの需要を受けて、全体として好調な1年となったのではないのでしょうか。一方で、これまで築き上げてきた日本の「ものづくり」神話を揺るがすような大手企業の不祥事が相次いで報じられるなど、同じ企業人として今一度、襟を正さなくてはならないと感じる年でもありました。

本年の県内経済は引き続き堅調な推移が見込まれますが、県内でも顕在化してきている人手不足の問題に加えて、国が進める「働き方改革」への対応など、個々の企業だけでなく、官民が一体となって取り組むべき課題も多くあると考えています。当協会においても、会員企業の皆様と協力して諸課題に取り組んで参りたいと考えておりますので、変わらぬご支援とご参画をお願い申し上げます。

おわりになりますが、会員企業の皆様のご多幸をお祈り申し上げて新年の挨拶とさせていただきます。

(三協立山株式会社 代表取締役社長)



副会長
井上 孝

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

去年は、北朝鮮情勢の緊迫化や米・仏・韓で新大統領が誕生するなど世界の政治動向や地政学リスクが気になる一年でした。一方、世界景気は好調に推移し、それを受けた日本経済も緩やかな景気拡大が続きしました。その結果、企業にとっては人口減少と相まって人手不足感が漂い、県内企業においても人材確保が重要な課題となってきました。

2018年の景気は、概ね足下の景気回復局面が続くと予想されていますが、世界経済の減速懸念も一部にあります。企業は、持続的な成長のためには今がチャンスと捉えて事業環境の変化に対する「変革への挑戦」を積極的に行う必要があります。とりわけ人手不足対策に繋がる「働き方改革」の推進、「ダイバーシティ」の推進、「生産性の向上や合理化投資」そして「健康経営」の推進は、すべての企業に求められます。

これらの変革推進には会員相互の連携を高めて、情報やノウハウの共有化を図りたいものです。当協会においては、様々な形で企業力強化の後押しをしていますので、会員相互の協力で共に成長できる道をこれからも追及して参りましょう。

皆様の新年のご健勝とご多幸をお祈り申し上げて、新年のご挨拶といたします。

(Y K K株式会社 副社長
黒部地区担当 黒部事業所長)



副会長

三鍋 光昭

新年明けましておめでとうございます。皆さま方におかれましては、ご健勝に新しい年をお迎えることとお慶び申し上げます。

昨年は、わが国において、大企業による不祥事が相次ぎ表面化し、日本企業の品質管理や危機管理を問われる事態にまで発展しました。一方、上場企業の大半が増収増益を予想するなど企業収益は好調であり、株式市場では日経平均株価も高騰し1996年以來の最高値を記録するに至りました。本年も不安定な国際情勢などに注意する必要がありますが、引続き株式市場が活況となり、業績の拡大、設備投資の増加、雇用・所得環境の改善につながることを期待したいと思います。

さて、今年の干支は「戊戌（つちのえいぬ）」であります。犬（戌）と聞いて、まず思い当たる諺は「犬も歩けば棒に当たる」だと思います。「でしゃばると災難に遭う」という意味で使いますが、反対に「じっとしていれば何も起こらないが、何かしていれば思いもよらぬ幸運に巡り合う」という意味もあるようです。富山県の新たな発展のため、富山県経営者協会の会員の皆さまとともに積極的に挑戦し続け、“幸運”を掴みたいと思います。

終わりに、会員の皆さま方のご多幸とご活躍をお祈り申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

（北陸電気工事株式会社 代表取締役社長）

2018
戌



2018年

新春アンケート

当協会では、理事、監事および幹事を対象に「新春アンケート」を行い、
1) 2018年の日本の景気見通し、2) 日経平均株価予想、3) 対ドル円相場予想、4) 原油価格（ドバイ原油）予想と、富山県が富山米の新品種「富富富（ふふふ）」を開発し、2018年にデビューを予定していることから、
5) 「富富富」と一緒に食べたい富山の郷土料理について尋ねた。

集計結果は9ページに、各回答は10～17ページに掲載する。

質問内容と回答項目

1) 日本の景気予想（現在と1年後との比較において）

↗ 良くなる → 横這い ↘ 悪くなる

景気見通しについて、70字以内でご記述ください。

参考：①民間エコノミスト42人平均の2017年7月～9月のGDP予測：1.34%（公益社団法人日本経済研究センター 10月10日）
②民間エコノミスト42人平均の2017年度GDP予測：1.59%（公益社団法人日本経済研究センター 10月10日）
③民間エコノミスト42人平均の2018年度GDP予測：1.16%（公益社団法人日本経済研究センター 10月10日）

2) 日経平均株価（225種・東証）予想（現在と1年後との比較において）

↗ 上昇する → 同程度 ↘ 下降する

参考：2017年10月31日終値 22,011.61 円

3) 対ドル円相場予想（現在と1年後との比較において）

↗ 円高となる → 同程度 ↘ 円安となる

参考：2017年10月31日（東京17時） 113.09 円

4) 原油価格（ドバイ原油）予想（現在と1年後との比較において）

↗ 上昇する → 同程度 ↘ 下降する

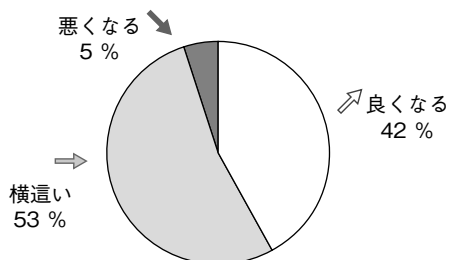
参考：2017年10月31日終値 58.50 ドル（1バレル 12月渡し）

5) 富山米の新品種「富富富（ふふふ）」と一緒に食べたい富山の郷土料理を教えてください。

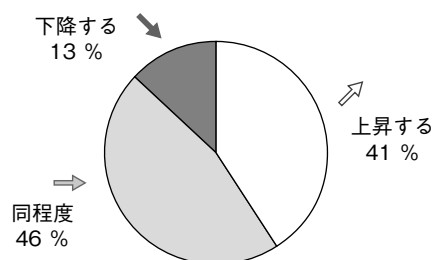


2018年の景気予想の集計結果

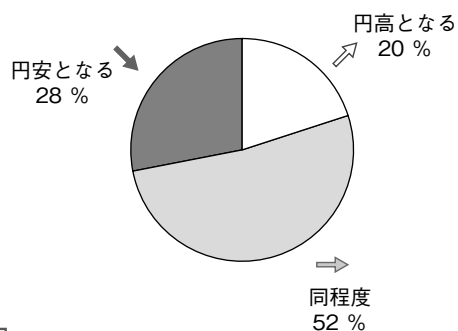
1) 景気予想



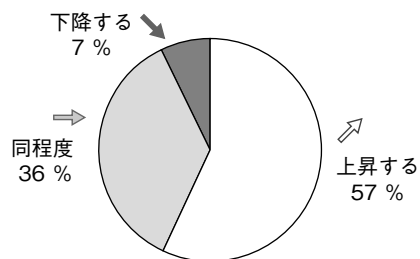
2) 日経平均株価予想



3) 対ドル円相場予想



4) 原油価格(ドバイ原油) 予想



総括

「2018年の景気見通し」は、地政学リスクをはじめとする国際情勢の不透明感等はあるものの、国際経済の緩やかな拡大基調や雇用・所得情勢の改善、オリンピック開催などにより国内景気は堅調に推移するとの見通しが多く、景気は良くなるとする回答が42%、横這いの53%を合わせると95%の経営者が2018年の景気に明るさを持っている。

「株価」では、上昇するが41%、同程度が46%、合わせると87%の方が株高を予想、個人消費の拡大につながることを期待している。また、輸出関連産業に大きな影響を及ぼす「対ドル円相場」は、円安が28%、同程度の52%と合わせて80%の方が円安メリットの継続を予想。製造コストの引き下げや、電気、ガス等公共関連料金、原材料価格に影響をおよぼす「原油価格」は、OPECの減産継続などにより、57%の方が上昇すると予想しており、原油価格動向を注視している。

「富富富と一緒に食べたい富山の郷土料理」としては、寒ぶりの刺身、ぶり大根、ぶり照焼などのぶり料理が27人と最も多く、次いで魚や山菜の昆布メめが16人、イカの黒づくりが15人、沖づけなどのほたるいか料理が11人、とろろ昆布とよごしなどの漬物が各9人、富山湾の魚が7人であった。その他としては、かぶら寿司、昆布巻き、たら汁、かまぼこ、氷見牛、ばい飯、げんげのすまし汁などの郷土料理の名前があがった。



新春アンケート 回答一覧

回 答 者	2018年の日本の景気見通し	景気予想 日経平均株価	
	富富富と一緒に食べたい富山の郷土料理	円相場	原油価格
石崎 由則 株式会社アイザック 代表取締役社長	米国をはじめとする世界経済の緩やかな拡大基調や国内雇用・所得の改善、さらに内外需も引続き回復傾向にあるため、若干の上昇が見込まれる。	↗	↗
	魚津「バイ飯」炊込みごはんとして、「いかの黒作り」をおともに	→	→
河原 嘉史 アイシン軽金属株式会社 代表取締役社長	北米や中国の経済成長を受けた企業収益の改善による投資の増加や五輪関連の需要で堅調に推移すると予測。	↗	→
	ぶりしゃぶ、いかの黒づくり	→	↗
松村 篤樹 あおぞら経営税理士法人 代表社員	2018年の景気は横這いと予測。グローバル企業は業績を伸ばすが、将来不安を抱える家計消費は伸び悩む。また、中小企業の生産性向上は長期的課題。	→	↗
	寒ブリさしみ	→	↘
濱 尚 朝日印刷株式会社 代表取締役社長	米国の政策動向など不安定な海外要因もあるが、国内経済については労働力不足がより顕在化する中、オリンピックに向けての好況感は継続する。	↗	↗
	さす昆布メ	→	→
大森 実 アルビス株式会社 代表取締役社長	来年も景気回復は継続、オリンピックに向けたインフラ需要の伸びも期待するが、実質賃金の減少、消費増税が足かせとなり、大きな改善は見込みづらい。	→	↗
	ぶり大根	→	↗
池田嘉津弘 株式会社池田模範堂 代表取締役社長	自民党政権が安定し、無難な経済状況を維持していこう。	→	→
	さすの昆布締め	→	↘
金岡 克己 株式会社インテック 取締役会長	経済成長率は2017年度に比較して鈍化するものの、企業収益や雇用環境の改善傾向は持続し、緩やかな景気回復が継続すると予想される。	↗	↗
	これからの季節はブリ大根や昆布じめ、常備菜の野菜のよごしなど	↘	↗
大愛 高義 オーアイ工業株式会社 代表取締役社長	海外の経済回復の継続もあり輸出が好調で、人手不足への対応のための設備投資の拡大の増加もあり景気回復基調は続くものと思われる。	→	↗
	昆布メ、かぶら寿し、ぶり大根	↘	↗
稲積 欣治 株式会社 岡 部 代表取締役	景気は暫らく良い方向が続きます。明るい環境の下、種々な機会が生まれてくると思う。リスク管理を併せて対応して行きたい。	↗	↗
	寒ブリの種々な料理と一緒に食べることが楽しみである	↘	→
金森勇四郎 株式会社カナモリ 代表取締役社長		→	↗
		↗	↗
川田 紳一 川田工業株式会社 専務取締役	安倍政権の下、さらに上向きになると思われる。但し、北朝鮮問題の成り行き次第ではと云う不安は拭えない。	↗	↗
		↗	↗
多田 隆司 関西電力株式会社 北陸支社 理事 支社長	世界経済回復継続を背景に輸出増加が見込まれ、五輪開催を控えたインフラ建設需要の盛り上がりの本格化から内需も堅調に推移し、景気押し上げが期待される。	↗	→
	寒ぶり、昆布メ、ぶり大根	↗	↗



回 答 者	2018年の日本の景気見通し	景気予想	日経平均株価
	富富富と一緒に食べたい富山の郷土料理	円相場	原油価格
横山 哲夫 北日本放送株式会社 代表取締役社長	地政学的リスクを考慮しなければ世界経済の回復に伴い輸出企業の業績は拡大するが内需の回復は限定的で、実質横這いとなる。	→	→
	鰯大根	→	↗
北村 彰浩 キタムラ機械株式会社 代表取締役社長	緩やかな成長持続を見込むが、米国トランプ政権運営の停滞等の下振れリスクが顕在化すれば、景気回復にも負の影響が及ぶと考えられる。	↗	→
	ブリ大根と昆布じめ刺身	↘	↗
大島 悦男 協和ファーマケミカル株式会社 代表取締役社長	米国をはじめとして世界的に堅調な経済状況と、為替変動が当面限定的と見込まれることから、大企業の業績は引き続き好調であろう。一方、人手不足は中小企業や地方都市でより深刻となり格差が拡大するだろう。	→	→
		↗	↘
塩井 保彦 株式会社 廣 貫 堂 代表取締役	個人消費はオリンピックまでは伸びるが、企業の設備投資が2017年でピークを迎え、全体としては横這いを予想している。	→	↘
	ホテルイカの沖漬け	↘	→
谷川 正人 コーセル株式会社 代表取締役社長	海外の景気堅調が見込まれる中、輸出産業は、今後も回復基調を維持すると思われる。国内も技術革新、生産性向上、五輪要因を背景に好調が続く見込み。	→	→
	ぶりの塩焼・照焼、昆布メ、かぶら寿司、ほたるいか料理、かまぼこ	↘	↗
西能 淳 特定医療法人財団 五省会 理事長	2017年と同様、ゆるやかな成長基調が年間を通して継続する。	↗	↗
	魚や山菜の昆布締め	↘	→
杉野 高広 コマツNTC株式会社 代表取締役社長	地政学リスクはあるが、為替（円安）の安定や中国を中心としたアジアの経済成長等により、景気は割と良かった本年度並みを予想する。	→	→
	寿司	→	↗
岩崎 章夫 コマツキャストックス株式会社 代表取締役社長	大企業の業績は良いが、先行の不透明さから中小企業や一般の従業員の給与にまで大きく反映せず、今の状態が続くと思う。	→	→
	ぶりの照焼	→	↗
橋本 淳 サクラボックス株式会社 代表取締役社長	景気は拡大傾向にあるとの展望情報もありますが、成長率や個人消費の面では大きな変動の無い状態でもあるため、総合的に横這いであると予測しています。	→	↗
	白エビの素揚げ、ホテルイカの沖漬け、寒ブリの刺身	→	↗
金子 政史 佐藤工業株式会社 北陸支店 執行役員支店長	旺盛なインフラ建設需要や首都圏での再開発案件増加が景気を下支えするが、海外での景気後退や個人消費の低迷等があれば、景気の下振れリスクとなる。	↗	↗
	よごし	↗	→
山下 清胤 三協立山株式会社 代表取締役社長	欧米を中心とする世界経済の拡大基調に加えて、国内では企業業績の改善や生産性向上にむけた設備投資意欲の高まり、雇用所得環境の改善が見込まれる。	↗	→
	富山湾で取れた新鮮な魚を使った料理	↘	→
黒田 健宗 三光合成株式会社 代表取締役社長		↗	↗
	黒づくり	→	→



新春アンケート 回答一覧

回 答 者	2018年の日本の景気見通し	景気予想	日経平均株価
	富富富と一緒に食べたい富山の郷土料理	円相場	原油価格
西村 博文 JFEマテリアル株式会社 代表取締役社長	国際情勢に不透明感はあるものの、国内においては政権基盤の安定化に伴う経済政策の進展、オリンピック効果の具体化による景気上昇が期待される。	↗	↗
	ほたるいかの沖漬け	→	↗
浜田 満広 株式会社シキノハイテック 代表取締役社長	2017年の景気基調を維持し、2018年も堅調に推移する。半導体については、供給能力拡充による価格下落に伴う一時的な停滞が懸念される。	→	→
	ぶり大根	→	→
釣谷 邦男 新日本海重工業株式会社 代表取締役社長	円安傾向が続くことと、オリンピック関連の需要も見込まれるので景気は若干良くなると予想しています。	↗	→
	郷土料理とは言えないかもしれませんが、富山湾の魚の刺身です。	→	↗
杉野 芳宏 株式会社スギノマシン 代表取締役会長	政府がインフレ政策を執っている以上物価上昇。人手不足は慢性化し、一見景気は良い方向に向かっておるように見えるが不安要素が有る。それは戦争に準じる行為の発動。	→	↗
	富山の米はおいしい。料理はやはり魚貝類と思います。	↗	↗
寺田 敦 第一薬品工業株式会社 代表取締役社長	輸出企業のプラス成長により緩やかな回復基調は続くだろう。反面、個人消費に関しては、景気回復の実感に乏しく、節約志向は続くのではないだろうか。	→	↗
	とろろ昆布のおにぎり	→	↗
大津賀保信 ダイト株式会社 代表取締役社長	労使需給が締まることによる人手不足と賃金上昇圧力の中厳しい環境ではあるが、世界市場は良好であるため堅調に推移すると考えられる。	→	→
	とろろ昆布	↘	→
岡本 志郎 株式会社大和 富山店 取締役店長	景気回復期にあるというものの、個人消費はまだまだ力強さに欠ける。インバウンドや東京オリンピックの好影響も地方では限定的ではないかと考える。	→	→
	とろろ昆布がかかったおでん	→	→
渡辺 守人 高岡交通株式会社 代表取締役社長	国内経済は外需主導型により、緩やかな回復基調を持続したが、個人消費の改善には至らず、消費者の景気回復への実感は乏しい状況が続いている。	→	→
		→	→
在田 長生 高岡信用金庫 理事長	欧米の景気回復に支えられ、本年も緩やかな回復が続くと思われるが、物価上昇見通しはとうてい実現出来ないと考える。	→	↘
	富山湾鮭は全て「富富富」を使って提供して欲しい	→	↗
笠井 千秋 株式会社タカギセイコー 取締役相談役	輸出は米国欧州の景気拡大により好調持続。内需は低調だが、消費税増税前の駆け込み需要や東京五輪の特需により拡大。但し、人手不足要因は足枷。	↗	↗
	新鮮な魚介類。特に寒ブリ等。	→	↗
武内 繁和 武内プレス工業株式会社 代表取締役社長	緩和マネーによるバブルの進展・崩壊と働き手不足による供給減が懸念されるものの、賃金・物価の上昇により経済循環が勢いをつけると予想する。	↗	↗
	とろろ昆布で巻いて、おにぎりとして富富富の味を楽しみたい	→	→
水口昭一郎 立山科学工業株式会社 代表取締役社長	電気自動車等の次世代産業構造が進展するとともに、東京オリンピックに向けての設備投資が更に活況を呈すると考える。	↗	→
	いかの黒づくり	→	↗



回 答 者	2018年の日本の景気見通し	景気予想	日経平均株価
	富富富と一緒に食べたい富山の郷土料理	円相場	原油価格
佐伯 博 立山黒部貫光株式会社 代表取締役社長	緩やかな成長持続も、不確実性は高いと考えられる。	→	→
	ホタルイカの沖漬け	→	↗
増田 基由 立山製紙株式会社 代表取締役社長	一般的には、大企業を中心に好調な業績を残しているが、地域密着型の中小企業は、引き続き低調な状況が続くと思われる。	→	→
	黒作り、梅干、魚の干物	→	→
長岡 隆 田中精密工業株式会社 代表取締役 社長執行役員	海外経済の不確実性はあるものの、雇用、所得環境の改善、消費税増税前の駆け込み需要等で個人消費が拡大し、景気は回復基調が続くものと思われる。	↗	→
	ぶり大根	↗	→
山影 有三 株式会社チューエツ 代表取締役社長	中国経済の下振れもあり輸出関連は減速するものの、五輪関連や生産性向上に関わる設備投資の増加もあり、内需は堅調に推移すると考える。	→	→
	かぶら寿司	→	↗
本多 真貴 中越合金鑄工株式会社 代表取締役社長	世界経済は東アジアの地政学的リスクや新興国の為替リスクの高まりで軟調に推移すると予想。日本経済もこの影響で横這いと予想。	→	↘
	身欠きニシンの昆布巻き	↗	↗
山下 清胤 株式会社チューリップテレビ 代表取締役社長	一部の企業に改善が見られ、良好な雇用環境のもと、景気は底堅く推移するものと思われる。	↗	→
		↘	→
津根 良彦 津根精機株式会社 代表取締役社長	個人消費の大きな盛り上がりは期待薄。輸出面で円安による効果が期待できるが、原油など値上がり、全体の景気は横這いを予想。	→	→
	昆布締め刺身や山菜の昆布締め	↘	↗
松井 竹史 テイカ製薬株式会社 代表取締役社長	経済活動では求人倍率の上昇、所得の改善が進み、企業は省力化やI o T化の設備投資で影響を少なくする。結果として景気の改善が予想される。	↗	↗
		↘	→
辻田 恵一 東亜電工株式会社 代表取締役社長	現状の製造業は、人員不足、副資材の値上げ、電気代等の値上げで加工コストが合わない。米国の利上げ、中国景気等、予断を許されない。	→	↘
	さしみ（寒ぶり、白エビ、甘エビ等）	↗	↗
中井 敏郎 東亜薬品株式会社 代表取締役社長	米国・中国の経済や為替・原油価格の変動などの影響により、先行きは予断を許さないものの、国内経済は概ね堅調に推移していくものと予想する。	↗	→
		↘	↗
藤堂 利一 藤堂工業株式会社 代表取締役社長	東京オリンピックに向かって雇用・所得など改善が進むが、米国の経済政策や東アジアなどの国際情勢に影響を受けやすい。	→	→
	新鮮な魚の刺身	↗	↘
斉藤 大助 東邦工業株式会社 代表取締役	日銀の通貨政策で株価は高どまりが続くが一部大手企業をのぞくと実態経済は良好とは云えず。不安を抱えながらの運営、支払準備を確保し“そろそろ進むしかない年”か。	→	↘
	“鮭米のいかの黒作り” さえあれば十分	↗	→



新春アンケート 回答一覧

回 答 者	2018年の日本の景気見通し	景気予想:日経平均株価	
	富富富と一緒に食べたい富山の郷土料理	円相場	原油価格
綿貫 勝介 トナミ運輸株式会社 代表取締役社長	自動車や機械など生産関連業種の回復基調となる中、可処分所得の上昇や企業業績の好調に支えられた設備投資の拡大から、景気は緩やかな回復を辿る。	↗	→
		→	↗
上田 信和 砺波工業株式会社 代表取締役社長	都市部においては景気の状態は良くなるであろうが、地方における状況は良く横這いであろう。消費税の増税前の需要増があるかもという気がします。	→	↗
	ヨゴシ、つけもの	→	→
早川 弘 富山化学工業株式会社 富山事業所 常務執行役員事業所長	昨年に続き景気は回復基調。生産性向上・経済対策に伴う設備・公共投資により内需が堅調に推移。中国経済と北朝鮮リスク等の海外政治・経済情勢に注意。	↗	↗
	ホタルイカの酢味噌和え、しろえびのかき揚げ、ぶり大根	→	↗
齊藤 栄吉 株式会社富山銀行 代表取締役頭取	北朝鮮問題など地政学的リスクが潜在しているものの、米国を中心とした海外経済の堅調に支えられ、国内景気も緩やかな拡大が続くと予想。	↗	↗
	富山湾で獲れた美味しい魚料理	↘	↗
金尾 雅行 富山港湾運送株式会社 取締役社長	従来型の製造業等の生産回復により景気は回復基調を強める。然し乍ら、次世代型の新産業の景気の牽引力は弱く、景気は次第に停滞傾向になる。	↗	→
	昆布締め刺身	↘	→
山地 清 富山信用金庫 理事長	欧米景気が堅調に推移する中で、中国経済の減速も限定的。外需が底堅い中で、安定政権の下、現在の成長戦略と緩やかな金融政策が奏功すると見る。	↗	→
	ぶり大根	↘	↘
須垣 純夫 富山スガキ株式会社 代表取締役会長	原油価格が安定し円安で推移すれば、悪くなる要因は少ない。但し、世界的政治面の不安定性が大きく、横這いか？	→	↘
	黒作り	→	→
金岡 純二 株式会社富山第一銀行 代表取締役会長	景気回復が戦後最長を更新する可能性が大きいですが、生産性向上を通じた潜在成長率が実現せず、経済成長の勢いという点では物足りなさが残る。	↗	→
	ぶり大根	→	↗
辻川 徹 富山地方鉄道株式会社 代表取締役社長	先行き不透明な海外情勢の影響が危惧されるものの、緩やかながら回復基調の継続が見込まれる。	↗	↗
		→	↗
安井 豊 富山中央青果株式会社 代表取締役社長	富裕層では消費意欲の高まりなども見られるが、一般消費については節約指向、安値歓迎が続くと思われ、部門別には持ち直しもあるが、総じて横這い予想。	→	→
	みょうが寿司、ますの寿司、キュウリのみそ汁	↗	→
中西 修 富山テレビ放送株式会社 代表取締役社長	好調な海外経済がけん引役となって、景気は引き続き堅調に推移するだろう。高い有効求人倍率も後押し。景気回復の実感が消費者に及ぶかどうかのカギ。	↗	↗
	ぶり大根	↘	↗
山田 岩男 富山電気ビルディング株式会社 代表取締役社長	雇用・所得環境が改善し、経済対策の効果から18年度にかけて緩やかに成長持続。しかし、米国新政権の政権運営や世界経済の下振れリスクは懸念材料。	↗	↗
	イカの黒作り・ホタルイカの沖漬け・昆布メ（白エビ、山菜）	↗	↗



回 答 者	2018年の日本の景気見通し	景気予想	日経平均株価
	富富富と一緒に食べたい富山の郷土料理	円相場	原油価格
真藤 隆生 富山日産自動車株式会社 代表取締役社長	米国経済、中国経済ともに成長への次のシナリオが見えず、一方北朝鮮有事が現実味を増し、一時的な経済の落ち込みが懸念される。	↓	↓
	寒ぶり	↓	↗
小林 誠 富山日野自動車株式会社 代表取締役社長	輸出はアジア諸国の需要拡大や欧米景気の回復等に支えられ、堅調に推移するが、翌年の増税等景気悪化材料を嫌気して内需振るわず全体としては横這い。	→	→
	イカの黒作りを具材に閉じ込め、とろろこんぶを巻いたおむすび	→	↗
萱原 史也 株式会社富山村田製作所 取締役事業所長	企業業績や雇用は好調ながら、消費に結び付いておらず、輸出依存の好景気に対し、地政学リスクは増大に向かっており、不安を内在した景気に課題観。	↓	↓
	白米として美味なのなら、どんな料理とも相性は良いので選べず	→	↗
中西 誠 株式会社トヨックス 代表取締役社長	国内景気は堅調に推移すると思われるが、原油・金属材料の上昇や物流費・電気料の値上げにより、製造企業はコストダウンへの取組が課題となる。	→	→
	昆布巻き	→	↗
金剛寺敏則 日医工株式会社 代表取締役専務執行役員		→	→
		→	→
岩田 武史 日産化学工業株式会社 富山工場 常務執行役員工場長	北朝鮮の動向が不安要因ではあるが、景気は回復基調、政治・経済の安定を期待する。	↗	↗
	ホタルイカ料理、白エビ料理、蕪寿し、とろろ昆布おにぎり etc.	→	↗
新夕 秀典 日本カーバド工業株式会社 執行役員工場長	米国やEUおよび中国の景気動向等のグローバル経済の不透明感はあるが、EV自動車の開発やIoT・AIに関連する新たなビジネスが景気を牽引する。	↗	↗
	ほたるいかの沖漬け、黒作り	↗	↗
山崎 裕功 日本カーボン株式会社 富山工場 常務取締役工場長	賃金は上昇度合が低調な中、為替レート、原油高など物価上昇の要素が先行している。	↓	↓
	昆布メのさしみ	→	↗
新田 八朗 日本海ガス株式会社 代表取締役社長	人手不足が続くもとの雇用所得環境の改善や五輪関連の建設需要などを背景に景気は底堅く推移。個人消費は力強さを欠き景気に弾みがつきにくい。	→	→
	ヒラメの昆布メ、ゲンゲのすまし汁	↓	↗
灰谷 久登 日本海建興株式会社 代表取締役社長	首都圏での開発案件などが景気の押し上げ要因となるものの、人手不足の深刻化によって供給制約のリスクがあると思われる。	→	↗
	よごし、黒作り	→	↗
宮島 悦郎 日本海コンクリート工業株式会社 代表取締役社長	日銀や政府機関などの景気指標は好調に推移しており、欧米をはじめとする海外経済も概ね良好である。北朝鮮などの不安定要因はあるものの好調を維持する。	→	→
	ぶり大根、ぶり照焼などのぶり料理。よごし飯など	↓	↗
堀川 健一 日本高周波鋼業株式会社 富山製造所 取締役製造所長	大きな変化はなく、全般的に景気回復傾向は続く。為替変動のリスクはあるものの、消費者まで景気好転影響が広がれば現状横這いとなると予想する。	→	→
	ホタルイカの塩辛	↗	→



新春アンケート 回答一覧

回 答 者	2018年の日本の景気見通し	景気予想	
	富富富と一緒に食べたい富山の郷土料理	日経平均株価	円相場 原油価格
木村 準 株式会社日本抵抗器製作所 代表取締役社長	日経平均株価上昇を背景とした企業収益の好調持続が設備投資への積極的な姿勢に見られる賃金上昇を背景に個人消費の回復基調は見られるが底堅さはない。	→	↗
	イカの黒作りを炊きたてのご飯にのせて、熱々の鰯汁で食べたい	→	↗
張田 真 ハリタ金属株式会社 代表取締役社長		→	↗
	昆布	→	→
川合 雅之 日の出屋製菓産業株式会社 代表取締役社長	一般的には、緩やかな回復基調が継続していると言われていたが、中小企業においては、原材料価格の上昇や人手不足により、厳しい状況が続く。	→	→
	かぶら寿司など漬物	→	↗
松田 登 ファインネクス株式会社 代表取締役会長	4月から消費税が上がり、更に米国金利上昇に伴い日本の金利も上がれば景気が落ち込むと予想される。	↓	↓
	ブリの照焼	↓	↓
西田 光徳 富士化学工業株式会社 代表取締役会長兼社長	オリンピックを控えたインフラ建設等はプラス要因だが、昨今の品管問題により複数の大企業を中心に関連会社でも減収減益となり、景気は低迷する。	↓	↓
	大根葉のよごし	↓	↗
川西 邦夫 伏木海陸運送株式会社 代表取締役社長	米国経済は緩やかな拡大基調、中国経済は底堅く推移しており、日本経済も緩やかな成長持続を見込むが、北朝鮮問題等、地政学リスクが懸念材料である。	↗	↗
	ぶり大根	→	↗
薄田 賢二 株式会社不二越 代表取締役社長	景気の見通しは、輸出の減速は見込まれるが、五輪を控えたインフラ設備投資が本格化。個人消費も雇用情勢改善を受けて回復し、緩やかに回復する。	→	→
		↗	→
米屋 正弘 北星ゴム工業株式会社 代表取締役会長	円安効果もあり、輸出関連企業は好調に推移するだろうし、2020年の東京オリンピック開催というモメンタムがあって良好な動きとなるだろう。	→	→
		→	→
西田 隆文 株式会社ホクタテ 代表取締役社長	オリンピック関連や再開プロジェクトが進み、東京を中心に経済は活況を呈する。アジアの内需を取り込む動きも加速し、輸出や現地生産も活発化する。	↗	↗
	報恩講料理	↓	→
宮川 孝則 株式会社ほくつう 富山支社 取締役支社長	国内経済においては、無期転換ルールの本格的な対応により雇用改善が継続され、個人消費の拡大が期待されることから緩やかに景気は回復する。	↗	→
	いかの黒作り、ぶり大根、白えびの刺身、昆布じめ、たら汁	→	→
庵 栄伸 株式会社北陸銀行 代表取締役頭取	オリンピック需要の他、堅調な米景気や緩やかな減速を保つ中国景気を支えに緩やかな経済成長を見込むが、北朝鮮有事や欧州政治混乱のリスク要因あり。	↗	↓
	なすのよごし	↓	→
稲垣 晴彦 北陸コカ・コーラボリング株式会社 代表取締役社長	国内製造業の相次ぐ不祥事により、日本品質への信頼が揺らいでいます。将来に向けて、技術面だけでなく新たなイノベーションを起こすことが必要です。	↗	→
	甘み・旨みが際立ったお米には昆布巻、黒とろろのおにぎり	→	↗



回 答 者	2018年の日本の景気見通し	景気予想	日経平均株価
	富富富と一緒に食べたい富山の郷土料理	円相場	原油価格
津田 信治 北陸電気工業株式会社 代表取締役社長	世界経済は、引き続き堅調に推移すると考えられるが、地政学リスクや原材料高の影響が懸念される。	→	→
		→	↗
三鍋 光昭 北陸電気工事株式会社 代表取締役社長	好調な企業収益を、設備投資の増加や雇用・所得環境の改善につなげ、働き方改革や生産性向上の取り組みが進展するよう、一層の景気拡大に期待したい。	↗	↗
	ぶりの照り焼き、ホタルイカ料理	→	↗
矢野 茂 北陸電力株式会社 代表取締役副社長	海外経済の動向を注視していく必要はあるが、雇用・所得環境の改善や海外経済の成長により、内外需要が増加し緩やかに回復していくと予想。	↗	↗
	とろろ昆布おにぎり、昆布締め	↘	→
赤井 一隆 三菱ケミカル株式会社 富山事業所 執行役員事業所長	欧米の景気に支えられ、企業の設備投資は伸びる。一方、消費税の増税を控えた個人消費の大幅な伸びは期待できないことから、横這い。	→	↗
	氷見牛のステーキ	↗	↗
源 和之 株式会社 源 代表取締役	インフレが進む。海外資材の買い負け対応やエネルギー資源の上昇に輸入品から物価が上昇。大手企業の賃上げの流れや世帯収入（雇用）増で消費が拡大する。	↗	↗
	ますのすし		↗
宮本岳司朗 株式会社宮本工業所 代表取締役会長	世界経済に特別大きな変動がない限り国内経済は輸出を中心に現在の状態が続くのではないかと。個人消費が伸びれば景気の上向き感があるのかも。	→	→
		→	→
蓮池 浩二 株式会社リッチェル 代表取締役社長	地球温暖化で低炭素社会へ加速、EV、IoT、AI、ロボットの導入活用で設備投資が活発に、又日本は東京オリンピック向けに公共事業が活発化する。	↗	↗
	ぶり大根、ホタルイカの黒作り、沖漬等新鮮な魚介を使った料理	→	→
井上 孝 Y K K 株式会社 副社長 黒部地区担当 黒部事業所長	オリンピックを控えた企業活動の活発化や人手不足対策の投資の増加及び海外経済の回復が継続する。一方、世界経済が減速すれば景気は横這いへ。	↗	↗
	ぶり大根、バイ飯、黒づくり	↗	→

「富山経協」vol.837

2018年(平成30年)1月号
2018年1月1日発行

一般社団法人 富山県経営者協会

〒930-0083 富山市総曲輪2丁目1番3号(富山商工会議所ビル 別館5階)
TEL (076) 421-9588 FAX (076) 421-9952

ホームページ <http://www.toyama-keikyo.jp/>
Eメール info@toyama-keikyo.jp